

まだあきらめないで!!

変形性膝関節症

中高年を悩ます

サンスポ
得選
プレミアム情報

年齢とともに多くの人は膝や腰、足の付け根などの関節に痛みを訴える。加齢が主な原因とされる変形性膝関節症、変形性股関節症などのためだ。「年のせいだから」とあきらめてしまう人も多いが、最近「ヨシキリザメ軟骨」という成分がつかい痛みの改善に有効だと報告されている。体験者の話を聞こう。

正座も階段も不自由なく

「10年ほど前から急に膝が痛くなりまし。はじめは長く歩いた後に痛みを感じる程度でしたが、そのうち立つたり座ったりするときにも痛みを感じるようになってきました」と語るのは静岡県在住の佐藤節子さん(84)。

病院で「変形性膝関節症」と診断されたため、正座をするのをやめて、なるべく膝に負担をかけないように、椅子に座るようにしていたという。

「変形性膝関節症」は関節症の一つで、膝を曲げ伸ばしする際にクッションの役割を果たす膝関節の軟骨が加齢などにより、すり減ることで痛みが出る。若い人は寝ている間に再生されるが、加齢とともに再生が追いつかなくなり、軟骨がすり減ったまま骨同士が触れるため痛みが出るのだという。

関節の痛みを効果的に防ぐ根拠

問い合わせ
宮城県水産資源研究会
(宮城県仙台市)
0120・11・2585
問い合わせ時間
月～土/9時～17時
(日・祝定休日)

軟骨の主成分であるタンパク質が、60度以下の低温加熱処理を採用することにより、変質せずに体内に吸収される。一般的な軟骨成分は、高温加熱処理されるものが多い。このときにタンパク質が変質してしまうのだという。その点、ヨシキリザメ軟骨は関節部分にしっかりと届く。他の単一成分のサプリメント摂取だけではなかなか難しい軟骨再生が実現するのは、さまざまな研究と工夫を重ねた結果といえる。痛み止めや湿布薬といったその場しのぎの対症療法ではなく、軟骨そのものに働きかけることで痛みを軽減させることが重要だ。多くの体験者は「もっと早くヨシキリザメ軟骨に出合っていたら」と、その効果に感心している。

ヨシキリザメ軟骨

軟骨そのものに働きかけるサプリメント



加齢とともに軟骨再生のスピードが遅くなり激痛で...これが変形性膝関節症

全国から感謝の声

変形性股関節症の68歳 「改善実感！飲み続けます」

突然痛み…鎮痛剤も
【変形性股関節症】伊藤祐子さん(68)＝静岡県
突然、左股関節に痛みが走るようになったため、鎮痛剤を使うようになりまし。薬が切れると痛みだし、そのたびに、もう二度と歩けないかもしれないとおびえました。そんなとき、たまたま友人からヨシキリザメ軟骨を教えられ、飲み始めました。しばらく飲み続けていると、改善していくのが実感できました。当初は家族に反対されたこともありましたが、飲み続けてよかったです。定期的に通院していますが、今のところ異常はありません。しかし、いつまた繰り返すかもしれませんので、続けて飲んでいきます。

腰部脊柱管狭窄症の84歳 「雪かきしても腰が痛まなくなった」

毎年困っていた
【腰部脊柱管狭窄症】高木輝美さん(84)＝山梨県
長い間、脊柱管狭窄症で、毎年冬場になると雪かきをした後は、痛みで起き上がれなくなるほどでした。雪かきはしなくて済むものではありませんので、本当に困っていました。そんな中、変化を感じ始めたのは、ヨシキリザメ軟骨を飲み始めてしばらくたったころでした。足のしびれと腰の痛みが楽になりました。これはいいぞ、と飲み続けました。それからは雪かきをしても腰が痛むことがなくなり、現在では積極的に筋トレにも励めるようになりました。

15年前からリウマチの52歳 「指の腫れが引いてきた」

ずっと我慢してきた
【リウマチ】前野裕子さん(52)＝北海道
私は15年前からリウマチで指と膝の痛みが消えたことはありません。病院でも痛み止めをくれますが、本当に痛い時以外は飲まないように言われて、我慢してきました。ヨシキリザメ軟骨が良いということは雑誌などで知り、一度試してみたいと思っていました。1日も早く痛みから解放されたくて、量を増やして飲み続けました。しばらくすると、嘘のように痛みが消え、その後、指の腫れが少しだけ引いてきました。痛みが消えただけでも朝起きるのがうれしいのに、「もしかしたら治るのかしら？」と欲も出てきました。お友達にも紹介しています。

椎間板ヘルニアの60歳 「痛みのない生活が幸せ」

薬の副作用から脱却
【椎間板ヘルニア】向前三子さん(60)＝栃木県
ヘルニアの痛みは腰だけでなく、太ももの後ろからふくらはぎにまであり、薬で痛みを鎮めていたのですが、副作用が出てしまい、そこで副作用がない痛みを抑えられるものと思い、ヨシキリザメ軟骨を飲みました。痛みは2カ月目の半ばに和らいできました。信じられなかったのですが、続けて飲んでみてヨシキリザメ軟骨の力に驚きました。感謝しています。こんなに痛みのない生活が幸せだとは思いませんでした。これからも健康維持のため、ヨシキリザメ軟骨を飲み続けます。



医学博士・藤沼秀光先生

「変形性膝関節症」とはどんな病気なのか。この関節症について、医学博士・藤沼秀光先生に話を聞いた。

痛みを繰り返し進行も...

研究と工夫を重ねた製品

変形性膝関節症は膝のこばりや、歩き始めや階段の昇降時に痛みが起るのが症状の出はじめで、次第に関節が腫れて膝を曲げたときに強い痛みが走ることも多々。進行するにつれて、膝を完全に伸ばすことができなくなり、歩行障害などが加わって日常生活が制限される。O脚やX脚といった脚の変形も出現する。

病院での治療は内服薬の服用、ヒアルロン酸注射、ブロック注射、温熱療法、リハビリなど。症状を抑えても痛みを繰り返すうちに進行してしま。という人も多い。悪化すると、関節を入れ替える人工関節の手術を勧められるが、人工関節の摩擦で、また痛み出すケースもあるという。

健康成分のヒアルロン酸やグルコサミン、コンドロイチンなどは関節に良いといわれており、痛みが楽になる場合もある。しかし、関節の軟骨は、さまざまな要素が複雑に組み合わさって形成されており、ある成分だけの単体摂取ではあまり意味がないのだとか。宮城県仙台市の宮城県水産資源研究会によると、サメ軟骨にはコンドロイチン硫酸が多く含まれ、しかもコンドロイチン硫酸単体では発揮されない効果も期待されるという。またヨシキリザメ軟骨には新生血管抑制作用、抗炎症作用があり、軟骨そのものの成分と相まって、炎症を抑えて潤滑性、弾力性を与えてくれるという。